

お口の健康管理センター

目標：お口の中から自分の健康状態を見直そう。

①どんなところ？

・歯科ドッグ（歯科健診）

むし歯、歯周病、がん、機能不全などを引き起こす因子の検査を行い、自分の健康状態を把握できる。

・研究への参加

岡山大学バイオバンクへの登録や、予防歯科で実施している臨床研究に参加することができる。

ご自身の**健康の保持・増進**だけでなく、**医学の進歩に貢献**することができます。

②どんな検査があるの？

検査項目	内容
唾液検査（シルハ）	唾液を採取し、むし歯のなりやすさ、歯周炎の程度を評価
舌圧	飲みこみの力の測定
ODK	滑舌のよさを測定
咀嚼機能検査	食べ物をかみ砕く能力の測定

* ほんの一例です。全て自費(10割負担)になります。

③人気の検査は？

がんのリスク検査

唾液を採取することで、同時に6種類のがんリスク検査を行うことができます。

リスク評価できるがん

膵がん・肺がん・胃がん
大腸がん・乳がん・口腔がん



唾液採取の様子

* 2, 3週間で結果がでます。

④研究にも貢献！

歯周病の検査をし、唾液・歯垢（プラーク）を採取することで、歯周病の重症度と下記3者の関係を明らかにします。

歯周病の重症度と

- ①マイクロRNA
- ②口腔内細菌叢
- ③遺伝子



病気を予測する時代へ

⑤診療のながれ

初診時（初回）

- ・医療面接（お悩みの聴取）
- ・検査の説明
- ・希望する検査の選択
- ・検査や研究参加の同意書の作成



ODKの測定の様子

検査時（二回目）

- ・**検査の実施**（専用機器で検査）
- ・採血や唾液の採取（研究参加の方のみ）

⑥お口の健康管理センターを受診するには？

- ・岡山大学病院受診中の方
→ 担当医からセンターへ紹介
- ・岡山大学病院を受診したことがない方
→ 歯科医院・医院からセンターへ紹介

さまざまな検査を通して、お口の中から自分の健康を見つめ
なしましょう！！